

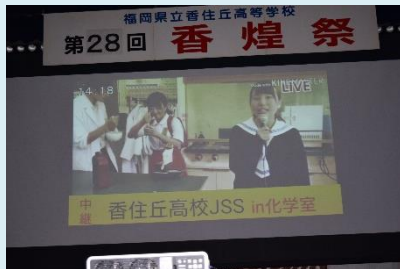


## 第28回 香焔祭（文化祭） SSH課題研究成果報告・研修報告

令和元年5月31日(金)、6月1日(土)に本校で香焔祭が開催され、課題研究や科学研修の成果を発表しました。

1日目のステージ発表では、昨年度行われた1年生の夏季研修(山口大学・秋吉台)と2年生の東京・筑波先端科学研修の報告が行われました。研修に参加した生徒が全校生徒に、研修内容や研修を通じて学んだことを発表しました。

また、化学分野からの代表チームが「ムペンバ現象について」の研究発表を行いました。全校生徒を対象に、予備知識がなくてもわかるように工夫して発表することができました。



### JSS小学生科学実験講座の成果発表

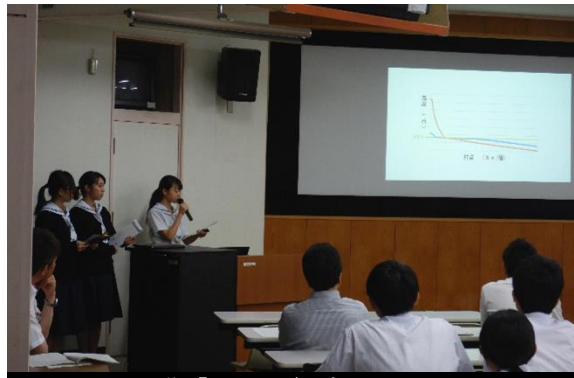
2日目の一般公開では、数理コミュニケーションコースが毎年秋に実施している「JSS小学生科学実験講座」の成果発表として、「科学実験コーナー」を実施しました。今回は8つの班がそれぞれ工夫を凝らした体験実験を計画しました。ご来場いただいた方に実験を楽しんでもらうだけでなく、科学的な原理を説明するためにポスターを作製したり配付用のプリントを準備するなど、創意に満ちた方法で伝えることができました。



## SSH生徒研究発表会 校内予選会を開催

令和元年6月7日(金)、SSH生徒研究発表会(主催:文部科学省・JST科学技術振興機構)に参加する研究チームを選抜するための校内予選会を開催しました。

物理・化学・生物の各分野からエントリーした3チームが口頭発表・質疑応答を行いました。



化学「ムペンバ現象について」



生物「ホソウリゴケのアレロパシーについて」



物理「流体摩擦の低減効果に関する研究」

見学を訪れた1・2年生の生徒諸君も、先輩達の熱心な研究の成果を聴いて、今後の課題研究に向けて良い刺激を受けたようです。

参加した教員による審査の結果、「流体摩擦の低減効果に関する研究」を発表したチームが高得点を獲得し、8月7・8日(水・木)に神戸国際展示場で開催される「SSH生徒研究発表会」への出場権を獲得しました。また、残念ながら今回の選考に漏れた他のチームも、7月に近隣大学で開催される発表会に向けて、研究の新たなヒントを得ることができました。